

報道関係各位

## 県大生とオハイオ大学学生等による復興支援活動のお知らせ

本学では平成23年度から米国オハイオ大学と本学学生とによる復興支援活動を実施しておりますが、今年度においても下記のとおり活動を行いますのでお知らせします。

昨年度に引き続き、大槌町、陸前高田市を会場に「大槌川河川敷環境整備活動」や「被災者へのお茶ペットボトル配付活動」などの直接的な支援活動を行うほか、今年度は新たに「語り部による地震津波被災体験講話」や「郷土芸能を通じた交流活動」、「お茶セミナー」などの参加者の教育的側面も踏まえた支援活動も行うこととしております。

なお、(公財)本庄国際奨学財団の留学生も昨年度に引き続き参加します。

当日の取材についてよろしくお願ひします。

### 記

1 日 時 平成26年9月26日(金)～9月28日(日)

2 主な活動場所 大槌町及び陸前高田市

3 主な内容(※スケジュールは裏面のとおり)

月日	時刻	場所	活動内容等
9月26日(金)	10:30～12:30	大槌町(河川敷)	河川敷環境整備活動〔チューリップ球根植付〕
	14:30～15:30	大槌町 大念寺	語り部による地震津波被災体験講話
	19:00～20:00	陸中海岸青少年の家	ワークショップ
9月27日(土)	10:30～13:30	大槌町城山公園体育館	お茶セミナー(榊伊藤園の協力による)
			郷土芸能を通じた交流活動
	14:30～16:30	大槌町赤浜地区	お茶ペットボトル配付活動
	17:00～	フレアイランド尾崎岬	(バーベキュー交流)
9月28日(日)	9:00～12:00	陸前高田市(仮設住宅中心)	お茶ペットボトル配付活動
	14:00～15:00	陸前高田市	ワークショップ(振り返り)

### 4 参加者

オハイオ大学14名、本庄国際奨学財団29名(主に医学・理工系の大学院に通う18カ国の外国人留学生等)、本学学生22名・教職員12名 計77名

※このほか、日程2日目のお茶セミナー、郷土芸能を通じた交流活動、お茶ペットボトル配付活動には大槌高校生徒10名程度が参加予定です。

### ■参 考:

#### ・(公財)本庄国際奨学財団について

平成8年12月に、(株)伊藤園代表取締役会長本庄正則氏が、個人資産2億円と(株)伊藤園株式を寄付して設立したものの、(平成14年本庄正則氏が他界し、夫人の本庄照子氏が理事長に就任)主に、発展途上国とその地域の平和的発展を願い、将来そのリーダーとなりうる優秀な学生に対し、資金援助を行っている。(平成22年度までに58カ国350人が受領)(当該財団ホームページより)

#### ・お茶ペットボトル配付ボランティア(通称「水ボラ」)について

被災当初に岩手県に寄せられた支援物資の「水」を、本学盛岡短期大学部千葉教授が学生と共に仮設住宅等に配付したことから始まったボランティア活動。ライフラインが復旧し、支援物資の提供が終了された後も、(株)伊藤園の協力の下、被災地のニーズに基づき支援物資を水からお茶に替えながら、「声かけ」や「見守り」という視点からの継続した支援活動を陸前高田市を中心に行っているもの。

【問合せ先】岩手県立大学 企画室 今・豊間根 TEL: 019-694-2032

■オハイオ大学等との復興支援活動スケジュール

月日	時間	行事（イベント）等
9/26(金)	7:00 10:30 10:30～12:30 12:30 14:30～15:30 17:00 19:00～20:00	大学出発（バス内交流・オリエンテーション） 大槌町到着 河川敷環境整備奉仕活動（チューリップ球根植付作業） 昼食（河川敷） 語り部による地震津波被災体験講話（大槌町大念寺副住職） 宿泊施設到着（山田町 県立陸中海岸青少年の家） ワークショップ
9/27(土)	9:15 10:00～10:30 10:30～11:30 11:30～12:30 12:30～13:30 14:30～16:00 18:30 19:00～	宿泊施設出発 団体紹介 お茶セミナー（協力：株式会社伊藤園） 昼食（お弁当） 郷土芸能を通じた交流活動 （向川原虎舞、花輪田神楽） お茶ペットボトル配付活動（大槌町赤浜地区仮設住宅 6 か所） 宿泊施設到着（大船渡市 フレア일랜드尾崎岬） バーベキュー交流会
9/28(日)	8:00 9:00～12:00 12:30～ 14:00～15:00 15:00～	宿泊施設出発 お茶ペットボトル配付活動（陸前高田市内仮設住宅等） 昼食（陸前高田市広田町 黒崎温泉） ※本学中村学長あいさつ予定 ワークショップ（活動の振り返り） 解散式